

非常勤職員の公募

1. 職種	技術補佐員 ①または②
2. 人数	2名
3. 所属	情報科学研究科(バイオ情報工学専攻 バイオ情報計測学講座)
4. 勤務場所	吹田キャンパス(大阪府吹田市山田丘 1-5)
5. 業務内容	①JST 革新的 GX 技術創出事業(GteX)「微生物を中心とした次世代バイオものづくりプラットフォームの確立:ハイスループット質量分析による代謝情報計測」の研究におけるデータ収集、解析補佐業務(データ解析)。 ② ①に加えて分析法の開発や最適化、データ解析、装置のメンテナンスや不調時のトラブルシューティングなど専門的知識を必要とする機器分析補佐業務
6. 応募条件	①生化学実験、サンプル調製、微生物培養、機器分析、エクセルをもちいたデータ処理の経験者。 ② ①に加えて質量分析装置を用いた分析業務の経験者
7. 雇用期間	2026年5月1日以降、開始日は応相談～2027年3月31日 ※ 雇用期間満了後、業務の継続状況および勤務評価などの審査により更新する場合があります。ただし、「73.国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づき、更新する場合であっても、最長で当初採用日から5年までとなります。
8. 試用期間	3か月
9. 勤務形態	週4～5日(月曜日～金曜日。祝日除く)、1日6時間勤務
10. 勤務時間	9:00～17:00の間で6時間 (休憩時間:12時15分～13時00分) ※勤務時間は採用者と相談の上、決定します
11. 給与	時間給:①2,021円、②2,484円 「60. 国立大学法人大阪大学非常勤職員(短時間勤務職員)給与規程」による
12. 手当	超過勤務手当、通勤手当 (※賞与、退職手当の支給はありません)
13. 社会保険等	労働者災害補償保険、 国家公務員共済組合短期給付(健康保険)、 厚生年金保険、雇用保険に加入
14. 送付先及び 問合せ先	本学HP掲載の様式による履歴書もしくは市販の履歴書等を次の宛先に送付してください。メールでの提出が困難な場合、郵送での送付も可能です。 「応募用履歴書(事務系職用)」 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/employment/links 【送付先】 《メールの場合》 E-Mail takami_urakawa@ist.osaka-u.ac.jp ※ 件名を「バイオ情報計測学講座 技術補佐員 応募」とすること。 ※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで送付すること。

	<p>《郵送の場合》</p> <p>〒565-0871 吹田市山田丘 1-5</p> <p>大阪大学 大学院情報科学研究科</p> <p>バイオ情報工学専攻 バイオ情報計測学講座 准教授 岡橋 伸幸</p> <p>※ 封筒の表に「技術補佐員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付すること</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>大阪大学 大学院情報科学研究科 バイオ情報工学専攻</p> <p>バイオ情報計測学講座 准教授 岡橋 伸幸 担当：浦川</p> <p>TEL 06-6879-7433 e-mail takami_urakawa@ist.osaka-u.ac.jp</p> <p>※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。</p> <p>※ 応募書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。</p>
15. 応募期限	<p>2026年5月29日(金)</p> <p>※ ただし、採用者が決定した時点で締め切ります。</p>
16. その他	<p>上記の他の労働条件等の詳細については、国立大学法人大阪大学非常勤職員(短時間勤務職員)就業規則等をご参照ください。</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>※ 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。</p> <p>※ 採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。</p> <p>※ 安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html</p> <p>※ 大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。</p> <p>https://www.di.osaka-u.ac.jp/</p> <p>※ 敷地内原則禁煙</p>
17. 募集者	国立大学法人大阪大学